

平成25年度小松島市事務事業評価シート

■事業の位置づけ（基本事項）				整理番号	2 - 2 - 4
事務事業名	津波等災害に強い安全なまちづくり推進事業（津波避難タワー設置事業）			担当課係	市民安全課 整備担当
総合計画上の位置付け	大項目	1. 「安全」のまちづくり		記入担当者	
	中項目	①災害被害の減少		内線等	
	小項目	3. 地震や津波の被害を軽減する減災のまちづくり		E-mail	
事業の実施主体	市（委託・補助事業含む）			事業区分	臨時事業
事業予算費目	款	9	消防費	項	1 消防費
	目	4	防災対策費	事業	11 津波等災害に強い安全なまちづくり推進事業（津波避難タワー設置事業）
開始年度	平成 25	年度	根拠法令・要綱等	小松島市地域防災計画、小松島市津波避難計画	

■事務事業の概要（実施内容）	
事業の対象	（誰の、何のために事業を実施するのか） 地元住民（主として、小松島ニュータウン地域居住者）
事業の目的 （意図）	（事業実施によってどういう状態にしたいのか） 津波避難困難地域に居住している市民の生命・身体を守ることを目的とする。
事業の内容 （内容・手法等）	（どういった仕事の内容で、どのような手法・手順で実施しているか） 南海トラフ巨大地震による最大クラスの津波が発生した場合に、市民の生命、身体の安全を確保することを目的として策定された「小松島市津波避難計画」に沿って、津波避難困難地域に居住している市民が一時的に避難するための施設の整備（これに付随する調査等の業務を含む）を行う。
事業の背景 （経緯等）	（事業開始の背景やこれまでの経緯） 小松島ニュータウン地域は津波避難困難地域であったことから、地域住民より津波避難タワーの設置要望が出されたことをうけ、本事業に着手したが、地元説明会での意見や徳島県より公表された南海トラフ巨大地震の第一次被害想定を踏まえ、避難場所の規模についても計画見直しを余儀なくされた。見直しに当たっては、住民が利用しやすい場所や構造とすべく、住民意見の反映や先進地視察を行って十分検討した上で、盛土構造に変更することとなった。

■事務事業の業績・推移（目標・実績）

成果指標	指標名		指標の説明				指標化できない成果		
	津波避難施設整備箇所		津波避難施設を整備する箇所（H25の箇所はH26へ繰越）						
	単位		H24	H25	H26	H27		将来目標 （年度：平成）	
箇所	目標		0	1	0	0	当該施設を整備することにより得られる地域の防災力の程度など		
	実績		0	1					
	達成度		0.0%	100.0%					
活動実績・参考となる指標	指標名		単位		H24	H25	H26	H27	指標の説明
	地質調査業務委託箇所	計画	箇所		0	1	0	0	地質調査業務を委託した箇所
		実績			0	1			
	設計業務委託箇所	計画	箇所		0	1	0	0	設計業務を委託した箇所
		実績			0	1			
		計画							
	実績								
	計画								
	実績								

■事務事業に係るコストの業績（目標・実績）

（単位：円）

		24年度決算	25年度決算	26年度決算	25年度予算	
全体コスト （円）	A 直接事業費	0	7,164,000	0	75,000,000	
	財源内訳	国県支出金		3,582,000		
		地方債		2,600,000		
		利用者負担				
		一般財源		982,000		
	B 人件費 ①×②	0	3,140,139	0		
	職員平均人件費①		7,850,347			
従事した割合②/人		0.40				
A + B	0	10,304,139	0			
単位コスト	活動指標の説明		津波避難施設整備箇所		備考	
	活動指標1単位当たりコスト		10,304,139		平成24年4月1日現在 人口40,876人	
	市民一人あたりのコスト	0	253		平成25年4月1日現在 人口40,733人	

■事業を取り巻く環境

国・県・他団体の動向や環境変化と今後の予測	(社会状況、法改正、規制緩和、周辺の状況等や今後の予測) 本市においては、南海トラフ地震対策特別措置法に基づく「津波避難対策特別強化地域」に指定されており、津波避難施設や避難路を整備する場合、一定の要件を満たせば国庫補助が上乗せされるが、国から具体的な内容は示されていないのが現状である。今後において、国からの情報収集に努め、その動向についても留意する必要がある。
事業に対する住民の意見	(意識調査・議会質疑等、事業に対する期待・要望・苦情など) 地元住民からは、タワー建設による景観の悪化や平常時の公園としての有効利用の観点から、どこからでも上がれるよう盛土形式の高台に変更するよう要望が出され、また、盛土の天端部分の避難収容面積を可能な限り広くしてほしい、との意見がある。

■項目別評価・今後の課題

評価項目	評価結果 (該当にチェック)	判断理由・評価コメント (具体的に記入すること)
必要性 (市民ニーズ)	<input type="radio"/> ① 必要性が高い	東日本大震災では、想定をはるかに超えた大きな地震津波により、広域で甚大な被害が発生した。南海トラフ地震は、今後30年以内に発生する確率が70%程度と言われており、必要性は高いと思われる。
	<input type="checkbox"/> ② どちらかといえば必要性がある	
	<input type="checkbox"/> ③ 必要性が低い	
	<input type="checkbox"/> ④ 必要性がない	
妥当性 (市で行わなければならないか)	<input type="radio"/> ① 市が行わないといけない	国・県の補助金等を効果的に活用しながら、市が実施主体として行う事業であると考えられる。
	<input type="checkbox"/> ② どちらかといえば市で実施	
	<input type="checkbox"/> ③ 必然性が低い	
	<input type="checkbox"/> ④ 必然性がない	
効率性 (事業の手法は効率よいが、コスト削減の余地はないか)	<input type="checkbox"/> ① 効率的である	津波避難計画に基づき、国・県の補助金を活用しつつ業務を進めており、効率的であると考えている。
	<input type="radio"/> ② どちらかといえば効率的	
	<input type="checkbox"/> ③ どちらかといえば非効率的	
	<input type="checkbox"/> ④ 非効率的	
緊急性 (他事業に優先し、実施する必要があるか)	<input type="radio"/> ① 緊急性が高い	東日本大震災以降、津波対策については、市として最優先事業として取り組んできているところであり、また、津波防災に対する関心は高い沿岸地域であるので、他事業に優先して実施する必要があると考えている。
	<input type="checkbox"/> ② 比較的緊急性がある	
	<input type="checkbox"/> ③ 緊急性が低い	
	<input type="checkbox"/> ④ 緊急性はない	
成果 (目的の達成状況)	<input type="checkbox"/> ① 成果が上がっている	住民意見の反映や先進地視察を行って十分検討した上で、避難施設の規模や構造についても計画見直しをしており、事業内容の充実が図れているのではないかと考えられるため、一定の成果は上がっていると考えている。
	<input type="radio"/> ② どちらかといえば上がっている	
	<input type="checkbox"/> ③ どちらかといえば上がっていない	
	<input type="checkbox"/> ④ 成果は上がっていない	
今後の課題	現在、計画中の津波避難施設(盛土)の規模等の詳細については、限られた予算内で、かつ建設発生土を利用することで可能な限り収容面積が大きくなるよう国や県と協議調整中であり、十分に説明をして関係機関や地域住民に理解を得ながら、確実に事業を進めていかなければならない。	

■一次評価 (評価点は目安とし、総合的な評価をすること)

評価	2	1 拡 充 す る	80 点 以上	評価点による判定	1	津波避難施設の整備の設計業務に関しては、国や県との協議調整をスムーズにし、早期の設計が完了ができるよう、継続して取り組む必要がある。
		2 現状のまま継続する	60 ~ 79 点			
		3 改善・効率化し継続	50 ~ 59 点			
		4 見直しの上縮小する	40 ~ 49 点			
		5 終期設定し終了	30 ~ 39 点			
		6 休 止	20 ~ 29 点			
		7 廃 止	19 点 以下			

■改善・効率化・見直しの方向性 ※一次評価の判定が3・4の時は、必ず記入すること。

【具体的な改善等取組内容(方向性・対象・手段等について記述)】

■二次評価 (所管担当の一次評価を、総合評価し判定すること)

評価	2	1 拡 充 す る	判定説明	今後も国や県との協議内容を踏まえ、地域住民との情報共有を図りながら、早期の完成を目指して取り組んでいく必要がある。
		2 現状のまま継続する		
		3 改善・効率化し継続		
		4 見直しの上縮小する		
		5 終期設定し終了		
		6 休 止		
		7 廃 止		